2016.1 月号 発行 浦和合同庁舎 別館 1 階 TEL 048-827-0540

史なる推進のために

企業の障害者雇用の

者雇用が円滑に進むための支援を 年目を迎えます。企業における障害 年五月に設立以来、お陰様で今年十 目的として、雇用の場の創出に傾注 してまいりました。 当サポートセンターは、平成一九

は、 1. 6ポイント上昇であったことが報 共に、 道されました。(詳細は厚生労働省) 年連続で更新、四五万人を超えると の民間企業の雇用障害者数は一 雇用状況が発表されましたが、全国 埼玉労働局のホームページ参照 おきましても、民間企業の実雇用率 最高の実績となりました。埼玉県に 昨年一一月、平成二七年の障害者 実雇用率も1.88%と過去 86%と、対前年比0. О

規模企業への支援の継続強化と合 わせて、精神障害者雇用の促進事業 埼玉県では、重点施策として中小

正等の進展は、大きな変革であり、

障害者雇用にとって、今後の法改

人でも多くの障害者の方が、地域



います。 が進められるよう支援を展開して アドバイザー及び精神保健福祉十 者の方の受け皿拡大事業の一環と 方にも働くことの実感と職業選び を配置し、企業様の理解と障害者の 向けた取組として、精神障害者雇用 して、精神障害者雇用の基盤作りに を進めています。「働きたい」 障害

も義務化の運びとなっています。 成三十年度からは、精神障害者雇用 進法が施行されます。合わせて、平 差別解消法及び改正障害者雇用促 ると共に、平成二八年度より障害者 や合理的配慮等の指針が発表され 応として障害者に対する差別禁止 に関する権利条約の批准を受け、 国の動きでは、昨年一月に障害者

> 皆様の一層のご理解とご協力をお 願いいたします。 の中で雇用の場に就けることがで と思っておりますので、関係機関の きるよう支援を進めてまいりたい



格をもつ専門スタッフを配置し、 務化に合わせ、精神保健福祉士の資 ています。その取組の一つとして からアドバイスを行う取組を進め な不安を解消するため、専門的視点 業の精神障害者雇用に対する様々 十年度からの精神障害者の雇用義 一月六日に実施しました。 「精神障害者雇用啓発見学会」を十 当サポートセンターでは、平成三 企

の全面的なご協力をいただき、 医療法人藍生会不動ヶ丘病院様 講義(病院概要、精神疾患概要 と治療、 雇用の際のポイント)

2 3 質疑応答及び意見交換 デイケア等の見学

わりの重要性について理解してい いることや医療機関と当事者の関 取組についてはオープンにされて を行い、企業十七社十八名の参加が ただくことを目的としました。 的なイメージがある中、今は病院の 神科医療については、まだまだ閉鎖 ありました。今回の見学会では、精

ただくことができました。 強になった」等の前向きな意見をい のあり方等を、知ることができ、勉 ができ、雇用につなげていきたい」、 たが、アンケートでは「貴重な体験 をつかんでいただけるか心配でし も多く、医療機関の理解のきっかけ 「精神障害についての知識や指導 精神科病院を初めて見学する方

非企画していきたいと考えており が、大変好評だったため来年度も是 数の制限をさせていただきました 病院の見学ということで、参加人



熱心に説明を聞く参加者

生労働省・埼玉労働局より発表され 害者雇用状況報告の集計結果が、厚 平成二十七年六月一日現在の

新 06ポイント上昇) と過去最高を更 用率は1・ は、四十五万三一三三.五人、実雇 全国の民間企業の障害者雇用数 88%(対前年比で〇

用率は1. 埼玉県においても民間企業の実雇 86% (対前年比で0)

<平成27年 民間企業における障害者雇用状況 (法定雇用率 2.0 %)>



となりました。

06ポイント上昇)と過去最高

玉 玉 全 埼 実雇用率(本社所在地別) 1.88% 1.86% 1,290社 法定雇用率達成企業数 41,485社 法定雇用率達成企業割合 47.2% 45.8% 453,133.5人 11,531人 障害者の数

※資料出所

平成27年11月27日 厚生労働省・埼玉労働局発表資料より抜粋

障害者雇用サポートセンター 4月~12月活動実績

相談件数••• 1032件

509 社 雇用の提案

3回372社 雇用セミナー・・・

情報交換会••• 7回64社

18回67社 企業見学会・・・

お問合 電話〇四八 八七七 〇五四〇

参加費

いたします。 県南地域精神障害//二研修を開催 平成二十八年二月二六日(金) る企業 浦和合同庁舎 別館 精神障害者の雇用に関心のあ 午後三時から五時 一〇名程度 階 A会議室

場所

時

対象